

ナウマン通信



2020年
6月8日発行
第4号

大阪市立我孫子南中学校

ためらわず・・・ 分散登校1週目を振り返って

6月1日から始まった分散登校も今日から2週目に入りました。みんな、心も体も学校に慣れてきたのでしょうか？まだちょっと「しんどい」かな。でも授業に真剣に取り組む君たちの姿をみて、校長先生は少し安心しています。パンと牛乳だけの給食はつらいとは思いますが、こうして食べれることに感謝しながら、有効に活用してください。

また、今日で緊急事態宣言が解除されてから2週間がたちました。しかし、北九州市や東京のように新たな感染者が増えた地域もあります。特に北九州市では残念ながら小学生にも感染者が出てしまいました。さらに感染経路（どこで、どのように感染したか）の不明が、55%もあったり、若い世代に目立つこともわかってきています。やはり、まだまだ油断はできません。繰り返しになりますが、一人ひとりの**基本的感染対策**をしっかりと行って、さらに本格的な学校生活に備えましょう。

そんな中でうれしいこともあります。それはみなさんが本当によく挨拶をしてくれることです。顔を合したときに**ためらわず**に挨拶をしてくれる人が多いです。実はこの**ためらわない**ということが大切なのです。人は良いことと思っても恥ずかしかったり、勇気がでなかったりして、思ったことを声に出したり行動に移すことができないことが多々あります。でもみなさんはそれが自然にできている。素晴らしいことであり、それが君たちの人としての武器になっていくことは間違いありません。どうかたった一言の『あいさつ』をこれからも大切にしてください。



僕らは真っ「白」な状態で生まれてきます。
辛いこと、悲しいこと、うれしいこと、いろん
な経験を重ねることで「羽」が生えてきます。

それが「習」うという字。これから体験するすべてのことがあなたの羽の一部になります。そしてあなたの「羽」はたくさんの異なる人と出会うことで「翼」に変わるのです。